

地方創生推進交付金事業に係る効果検証【創生委員会評価シート】

	事業名 (※内部評価報告書ページ番号)	事業概要	担当課名 (令和2年度)	令和2年度 事業費(円)	本事業における重要業績評価指標(KPI)				内部評価	外部評価(創生委員会からの評価)	
					指標	単位	目標値	実績値	事業効果	事業の評価	創生委員会からの主な意見
I	KIX泉州ツーリズムビューロー事業 P22~23	地域への誇りと愛着を醸成する観光地経営の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、地域連携DMOを設立する。このDMOが客観的な根拠にもとづいた戦略のもと、多様な関係者と協働して、地域資源のプロモーションや一元的な情報発信、体験型観光の提供、マーケティング機能の強化等事業を展開することにより、地域内での継続的・安定的に観光客を誘客し、地域経済の活性化を図る。	まちの活力創造課	4,740,000円	各種イベント総参加者数	人	100,000	3,821	地方創生に <input type="checkbox"/> A: 非常に効果的であった <input type="checkbox"/> B: 相当程度効果があった <input checked="" type="checkbox"/> C: 効果があった <input type="checkbox"/> D: 効果がなかった	総合戦略のKPI達成に <input checked="" type="checkbox"/> 有効であった <input type="checkbox"/> 有効とは言えない	・コロナの影響により、KPIの実績は苦戦しているものの、コロナ禍でさまざまな取組を行っていたことから、一定の効果があったと評価する。 ・関西国際空港から北側の地域に流れる観光客を、いかに南側の地域に引っ張ってくるかを戦略的に取組まれたい。 ・観光客は行政の境目を意識しないことから、訪れたいくなるストーリーやテーマ設定など、市町の連携をうまく活かされたい。 ・インバウンドが回復した時にどのように取り組んでいくか、中長期的な視点で取組むことが重要である。